

令和4年9月8日

保護者の皆様へ

鳥取県立倉吉東高等学校長

SOTO学びウィークの開催について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、益々御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に御協力いただき感謝申し上げます。

さて、この度、授業参観等を通して、本校の教育活動に対する理解を一層深めていただくために、SOTO学びウィークを開催することといたしました。

ついては、下記のと通りの日程で実施しますので、御参加いただき、学校や生徒の様子を御覧ください。

記

- 1 期 間 令和4年9月28日（水）及び10月4日（火）から7日（金）まで（計5日間）
- 2 日 程 (1) 授業公開 9月28日（水）、10月4日（火）から7日（金）まで  
午前8時25分から午後3時20分まで（12:35～13:20を除く）  
※期間中はどの授業でも参観できます。  
(2) 探究学習中間発表会 9月28日（水）午後1時20分から3時20分まで  
(3) 人権教育公開LHR 10月5日（水）午後1時20分から3時20分まで  
※（2）（3）については、別添の実施要項を御覧ください。
- 3 申込方法 下にあるURL又はQRコードによりお申込みください。  
一括して申し込むことができます。  
  
<https://forms.gle/UW3uVkQzvmDcxmuj8>
- 4 申込締切 参加希望日の2日前までにお申し込みください。
- 5 その他 (1) 新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、公開中止とする場合があります。その際には本校ホームページに掲示しますので、御注意ください。  
(2) 当日の来校の際には、事務室にて受付をお願いします。また、新型コロナウイルス感染症予防のため、体調不良の場合は参加をお控えください。  
(3) 個人情報保護の観点から、授業の様子等の撮影はお控えください。



【担当】

副校長 三谷 徳彦

電 話 0858-22-5205

【SOTO 学びウィーク】令和4年度 探究学習中間発表会実施要項

1 目的 2年次生：ポスター発表を通して表現発信力を養うとともに、他者からの指摘等を得ることで活動や考察をより深いものにする。

1年次生：ミニ探究活動の参考とし、来年度に向けてテーマを考える契機とする。

2 日時 9月28日(水) 5・6限

3 会場 本校第一体育館、剣道場、柔道場

4 参加生徒 2年次生（発表、参観）、1年次生（参観のみ）

5 発表の概要

発表する探究班を3グループに分けて、持ち時間内に3回発表する。

1回目発表：4分発表＋2分質疑応答＋2分移動準備

2回目発表：4分発表＋2分質疑応答＋2分移動準備

3回目発表：4分発表＋2分質疑応答＋5分移動準備

・発表生徒以外は参観者として、経路に従って移動し興味のある発表を参観する。

・2分間の質疑応答の終了後に、参観者は評価カードを発表者に渡す。

6 指導・助言

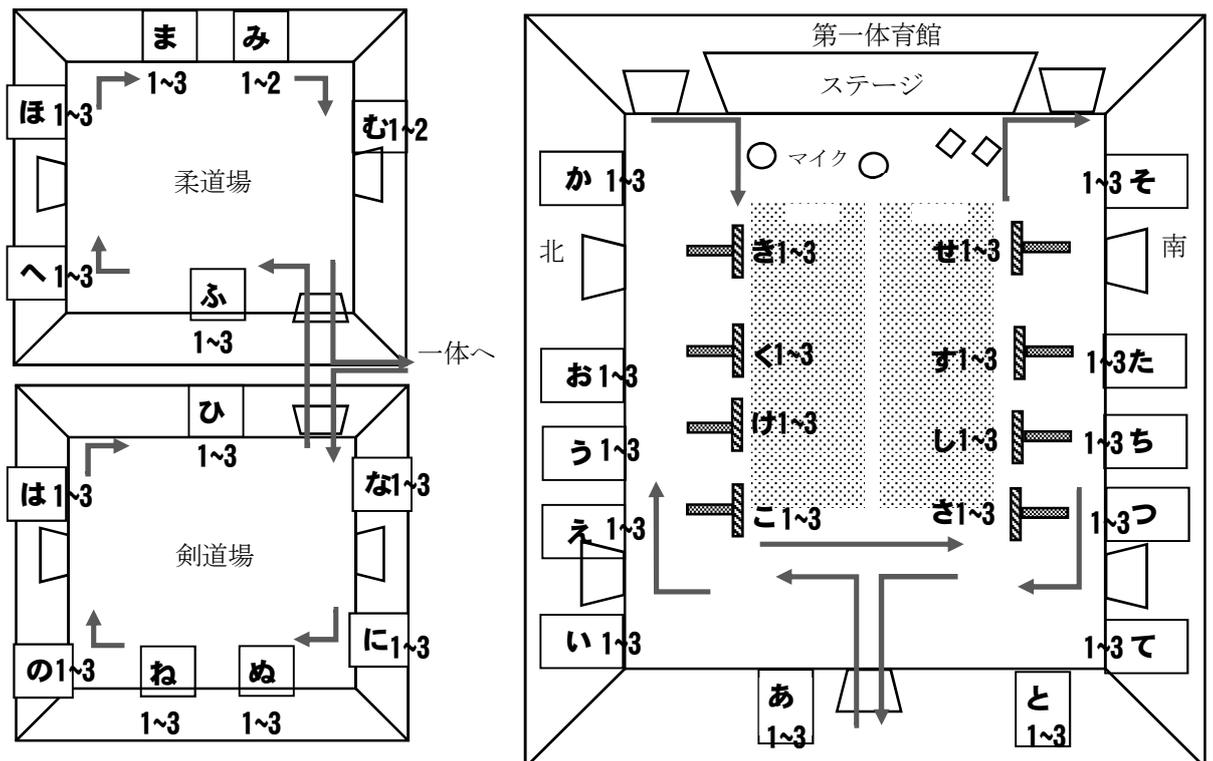
岡本 尚也 Glocal Academy 代表理事 物理学博士

野津 信治 鳥取短期大学生活科学科教授（研究分野：サイバーセキュリティ、数理計画法）

塩沢 健一 鳥取大学地域学部教授（研究分野：住民投票、地方選挙、地域政治学）

吉永 郁生 公立鳥取環境大学環境学部教授（研究分野：海洋微生物学、微生物生態学）

7 会場配置図および生徒の移動経路（「あ」～「む」のグループ編成は当日会場に掲示する。数字は各グループの数）



## 【SOTO 学びウィーク】令和4年度 公開人権教育 LHR 実施要項

### 1. 目的

人権教育 LHR を公開することによって、本校の人権教育の取り組みに対する保護者や地域の理解を得るとともに、関係機関との連携や校種間の連携を深めることによって人権教育の成果をさらに高めることを目的とする。

### 2 日時

10月5日（水） 5・6限（13時20分～15時20分）

### 3 会場

1～3年 各教室（教室棟1～3階）

### 4 内容

学年ごとにテーマを設定し、クラス単位で学習活動を行う。

1年生「人権とは何か…人権という視点で身近な差別について考える」

2年生「社会的マイノリティに対する差別…差別に気づき、解消する力を養う」

3年生「結婚差別と人権問題…差別のない社会の実現について考える」

### 5 その他

保護者の方は、後日配布される育友会人権教育推進委員会発行の『秋桜』をご覧ください。内容について記載しています。